

平成30年度 歴史的典籍NW事業における連携機関との覚書等の締結について

国文学研究資料館では、「日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画」を推進するため、国内外の大学・研究機関等と協定書・覚書等を締結し、「新日本古典籍総合データベース」の構築や、異分野融合共同研究等を円滑に実施できるよう環境整備を行っております。

平成30年度は、事業計画に基づき、既に下記の各機関と覚書の締結を行いました（平成30年7月現在）。

1. 中古文学会（連携・協力の推進に関する覚書）

- (1) 古典籍に関わる学術研究及び学術的事業
- (2) 古典籍を利活用した社会的事業
- (3) その他甲及び乙が必要と認める事業

締結日：平成30年6月21日

2. 中世文学会（連携・協力の推進に関する覚書）

- (1) 古典籍に関わる学術研究及び学術的事業
- (2) 古典籍を利活用した社会的事業
- (3) その他甲及び乙が必要と認める事業

締結日：平成30年6月25日

3. 日本武道学会（連携・協力の推進に関する覚書）

- (1) 武道に関わる古典籍を用いた学術研究及び学術的事業
- (2) 武道に関わる古典籍を利活用した社会的事業
- (3) その他甲及び乙が必要と認める事業

締結日：平成30年7月2日

《参考》日本武道学会

<http://www.budo.ac/>



日本武道学会 百鬼史訓会長（写真中央左）と当館において

4. 実践女子大学（データベース構築に関する覚書）

- (1) 典籍データベース構築に係わる協力

締結日：平成30年7月5日

《参考》実践女子大学

<http://www.jissen.ac.jp/>



実践女子大学 城島栄一郎学長（写真中央右）と実践女子大学渋谷キャンパスにおいて